

Canon

EF レンズ

EF35mm F1.4L II USM

使用説明書

キヤノン製品のお買い上げ誠にありがとうございます。

EF35mm F1.4L II USM は、EOS カメラ用の大口径広角レンズです。

● USM は Ultrasonic Motor (超音波モーター) の略称です。

▲ 安全上のご注意

- **レンズ、またはレンズを付けた一眼レフカメラで、太陽や強い光源を直接見ないようにしてください。**視力障害の原因となります。特に、レンズ単体で直接太陽をのぞかないでください。失明の原因になります。
- **レンズ、またはレンズを付けた一眼レフカメラを日光の下にレンズキャップを付けないまま放置しないでください。**太陽の光が焦点を結び、火災の原因となることがあります。

取り扱い上のご注意

- **レンズを寒いところから暖かいところに移すと、レンズの外部や内部に水滴が付着 (結露) することがあります。**そのようなときは、事前にレンズをビニール袋に入れて、周囲の温度になじませてから、取り出してください。また、暖かいところから寒いところに移すときも、同様にしてください。
- **直射日光下の車の中などは予想以上に高温になります。レンズの故障の原因になることがありますので、このような場所にレンズを放置しないでください。**

使用時のご注意

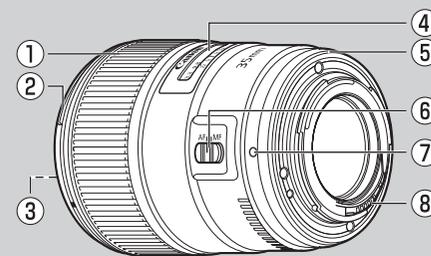
- 本レンズをご使用になる場合は、カメラの最新ファームウェアを弊社ホームページで確認してください。カメラのファームウェアのバージョンが最新でない場合は、最新のファームウェアにアップデートしてください。
- ファームウェアのアップデート方法については、キヤノンのホームページで確認してください。

本文中のマークについて

-  撮影に不都合が生じる恐れのある注意事項などが書いてあります。
-  基本操作に加えて知っておいていただきたい事項が書いてあります。

各部の名称

- ① フォーカスリング
- ② フード取り付け部
- ③ フィルター取り付けネジ部
- ④ 距離目盛
- ⑤ ゴムリング
- ⑥ フォーカスモードスイッチ
- ⑦ レンズ取り付け指標
- ⑧ 接点



1. レンズの着脱

レンズの着脱方法については、カメラの使用説明書を参照してください。



- レンズを外したときは、接点やレンズ面を傷付けないように接点を上にして置いてください。
- 接点に汚れ、傷、指紋などが付くと、接触不良や腐食の原因となることがあり、カメラやレンズが正確に作動しないことがあります。
- 汚れや指紋などが付着した場合は、柔らかい布で接点を清掃してください。
- レンズを外したときは、レンズキャップとダストキャップを付けてください。ダストキャップの取り付けは、図のようにレンズ取り付け指標とダストキャップの○の指標をあわせて時計方向に回します。(図①) 取り外しは、逆の手順で行います。
- このレンズでは、防塵・防滴を向上させるため、マウント部にゴムリングを採用しています。レンズの着脱を繰り返すと、カメラ本体のマウントの外周部分にゴムリングの細い擦れ跡が付くことがありますが、使用上の問題はありません。なお、ゴムリングはキヤノンサービスセンターで交換できます。(有料)

2. フォーカスモードの設定

オートフォーカス (AF) で撮影するときは、フォーカスモードスイッチを AF にします。(図②) マニュアルフォーカス (MF) で撮影するときは、フォーカスモードスイッチを MF にし、フォーカスリングを回してピントを合わせます。(図③) フォーカスリングは、フォーカスモードに関係なくいつでも動かせます。



カメラの AF モードが ONE SHOT AF のときは、AF 後に、シャッターボタン半押し状態でフォーカスリングを回すと、任意にピントを調整できます。(フルタイムマニュアルフォーカス)

3. 無限遠補正マーク

温度変化によるピント移動を補正するため、無限遠 (∞) 位置に余裕を持たせてあります。常温の無限遠位置は、距離目盛の L マークの縦線と距離指標が合うところです。(図④)



無限遠の被写体に MF で正確にピントを合わせる場合は、ファインダーまたは液晶モニターの拡大画像* で確認しながらフォーカスリングを回してください。

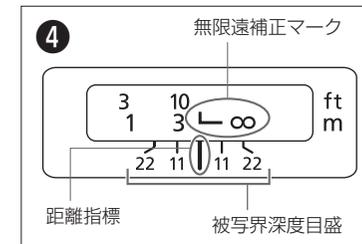
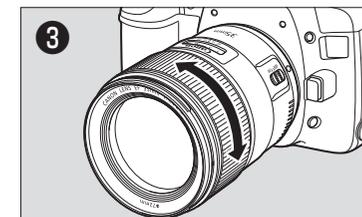
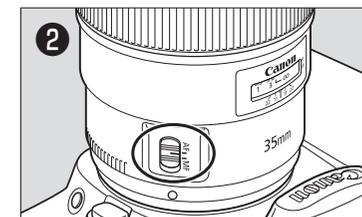
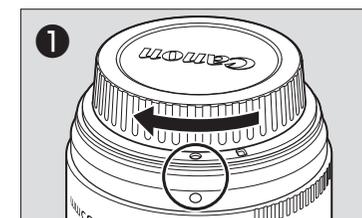
* ライブビュー撮影可能なカメラの場合

4. 被写界深度目盛

ピントを合わせた被写体の前後で鮮明に写る一定の範囲を被写界深度といいます。被写界深度の範囲は距離目盛下部の被写界深度目盛ではさまれた範囲となります。



被写界深度目盛はあくまでも目安です。



5. レンズフード

レンズフード EW-77B は、有害光線をカットするとともに、雨・雪・ほこりなどからレンズ前面を保護します。

フードの赤い取り付け位置マークとレンズ先端の赤指標をあわせ、レンズの赤指標とフードの停止位置マークが合うまで、フードを矢印の方向に回して確実に取り付けてください。(図⑤)
取り外す場合は、フードの側面にあるボタンを押しながら、フードの取り付け位置マークとレンズの赤指標が合うまで、フードを矢印の方向に回してください。(図⑥)
収納時にはフードをレンズに逆向きにかがせることができます。

- フードが正しく取り付けられていないと、撮影画面にケラレが生じることがあります。
- フードの取り付けや取り外しをするときは、フードの根元を持って回してください。フードの先の方を持つと変形して回らなくなることがあります。

6. フィルター (別売)

フィルターは、レンズ先端のフィルター取り付けネジ部 (φ 72mm) に取り付けてください。

- フィルターは 1 枚のみ使用できます。
- 偏光フィルターはキャノン円偏光フィルター PL-C B (φ 72mm) を使用してください。
- 円偏光フィルターの調整操作は、フードを外して行ってください。

7. エクステンションチューブ (別売)

エクステンションチューブ EF12 II/EF25 II を使用して拡大撮影ができます。撮影距離範囲と撮影倍率はエクステンションチューブ仕様表を参照してください。

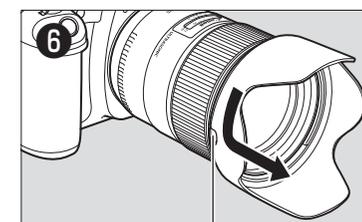
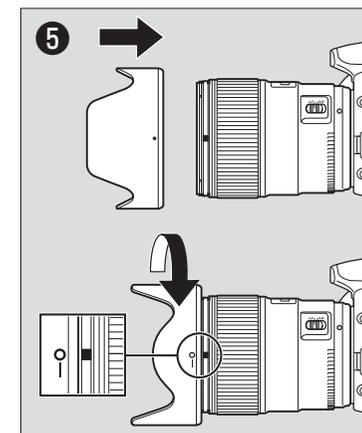
正確なピント合わせのため、MF をおすすめします。

8. クローズアップレンズ (別売)

クローズアップレンズ 500D (72mm) を使用して拡大撮影ができます。撮影倍率は 0.07 ~ 0.27 倍です。

- クローズアップレンズ 250D は使用可能なサイズがありません。
- 正確なピント合わせのため、MF をおすすめします。

- レンズの長さはマウント面からレンズ先端までの寸法です。付属のレンズキャップおよびダストキャップをつけたときの長さは寸法表示 +24.2mm になります。
- 大きさ・質量表示は本体のみの値です。
- エクステンダーは使用できません。
- 記載データはすべて当社基準によります。
- 製品の仕様および外観の一部を予告なく変更することがあります。



アフターサービスについて

1. 保証期間経過後の修理は原則として有料となります。なお、運賃諸掛かりはお客様にてご負担願います。
2. 本製品のアフターサービス期間は、製品製造打切り後 7 年間です。なお、弊社の判断によりアフターサービスとして同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の機種との交換の場合、ご使用の消耗品や付属品をご使用いただけないことがあります。
3. 修理品をご送付の場合は、撮影された画像を添付するなど、修理箇所を明確にご指示のうえ、十分な梱包でお送りください。

キャノン EF レンズホームページ

canon.jp/ef

キャノンお客様相談センター

050-555-90002 (直通)

受付時間 (平日/土/日/祝) 9:00 ~ 18:00
(1/1~3は休ませていただきます)

※ 海外からご利用の方、または 050 から始まる IP 電話番号をご利用いただけない方は 03-3455-9353 をご利用ください。

※ 受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

エクステンションチューブ仕様表 (別売)

EF35mm f/1.4L II USM	EF12 II EF25 II	撮影倍率 (X)	撮影距離範囲 (mm) (inch)
		0.58-0.36	194-229 (7.6-9.0)
		1.03-0.8	184-192 (7.2-7.6)

レンズ仕様一覧表

* 別売

EF35mm f/1.4L II USM	画 角			レンズ構成	最小絞り	最大撮影倍率	最短撮影距離	フィルター径	最大径×長さ (3.2"×4.2")	質 量 (約)	フード	レンズキャップ	ケース*
	対 角	垂 直	水 平										
	63°	38°	54°	11-14	22	0.21x	0.28m/0.92ft	72mm		760g/26.8oz.	EW-77B	E-72 II	LP1219